

http://www.kamagasaki-forum.com/rojo/

# なにわ路情

野宿者ジャーナル  
9号(季刊)

「なにわ路情」がめざすもの

- 野宿生活者の生活や声を取りあげ、ともに考える新聞です。
- 脱野宿のきっかけとなるような紙面づくりを心がけています。
- 今までのこと、そしてこれからのこと、いっしょに考えていきたいと思います。

「なにわ路情」がめざすもの

野宿生活者の生活や声を取りあげ、ともに考える新聞です。

脱野宿のきっかけとなるような紙面づくりを心がけています。

今までのこと、そしてこれからのこと、いっしょに考えていきたいと思います。



「なにわ路情」がめざすもの

野宿生活者の生活や声を取りあげ、ともに考える新聞です。

脱野宿のきっかけとなるような紙面づくりを心がけています。

今までのこと、そしてこれからのこと、いっしょに考えていきたいと思います。

## 希望をすてずあきらめず

F・Y生

Fさんは、ビルメンテナンスの会社で勤務する58歳の元野宿経験者です。現在正社員となり、作業のリーダーとして後輩の面倒を見ています。これまでの出来事を新聞で紹介してほしいとお願いし、快く引き受けてくれました。今月の巻頭はFさんのお話から始まります。

身体もいつのまにか自由に動く程度になった頃、期間満了で山仕事は終わっていました。その後仕事なく、少しずつ預金していたお金を使い果たし、あつという間に残高が0円になってしまっていた。その間もいろいろ仕事を探し巡る日々でしたが、仕事はまったくなく、歳を聞かれ「又来てくれ」で終わる状態でした。

チャンスはいかすこと

こんなある日、面接の帰りにSさんに出会ったのです。この方は支援センターにいる時に世話になった相談員で、現在、市内で野宿者支援活動をされているのです。久しぶりで会ったのに何でも話せてくれる人です。宿泊所の件で世話になり、しばらくして現在勤務するB社にも紹介してもらったのであります。今まで全くやったことのない清掃作業が主でしたが、その他の業種もやりました。その頃の

私の周囲にも数人路上生活していた人もいますが、皆頑張っています。チャンスをつかみ、タタミの上に戻り、アパートを借りている人もいます。必ず皆様もチャンスがやってくると思います。夢を持って頑張ってください。

それでは、皆様が一日も早くチャンスを手にすることが出来るよう折ってペンを置きます。

1 希望をすてずあきらめず(F・Y生)	4 こんな施設があったらいいな
2 借金問題は解決できます(連載4)	ソウル・台北・香港の野宿生活者支援サービス いいとご拝見!
2 なんでや? フリーター417万人時代	4 「カマヤんと八起さん」
3 「なにわ路情」を読んでいたというみなさんへ	4 編集後記

発行元  
NPO元気百倍ネット  
なにわ路情編集局

〒530-8090 大阪中央郵便局留  
NPO元気百倍ネット  
「なにわ路情編集局」係  
tel 090-7368-7615  
e-mail rojoinfo@zaost.ne.jp  
http://www.kamagasaki-forum.com/rojo/



■写真 (上) 台北市の専用ソーシャルワーカー。台北市の野宿生活者のひとりひとりの生活が把握されている。(中)(下) 台北市では年に三回、「露宿」といって、学校を借り切って、大規模な無料医療相談、診療が行なわれています。

### 夜の巡回相談「アウトリーチ」

大阪では、昼間、巡回相談員が野宿生活者への訪問活動をしていきますが、夜間は、ボランティア組織が西成区、浪速区を中心に夜回りというかたちでおこなっています。

ところがソウル、香港

台北では、いずれも夜10時から深夜2時くらいまでの正規のソーシャルワーカーによる巡回が行われています。緊急の事態や医療につなぐ仕事のほか、相談、生活保護、シェルターの紹介などがおこなわれます。

とくに路上で夜を過ごす人にとっては、なにがあったときの心強い味方です。

## こんな施設があったらいいな

### ソウル・台北・香港の野宿生活者支援サービス いいとご拝見!



#### 路上診療所

ソウルでは駅前、夜7時半から10時まで診療を受けられるクリニックを設置し野宿生活者が気楽に利用できる窓口となっています。地下道にも出向き、診療します。看護師やソーシャルワーカーもおり、診断書を出したり、生活保護の申請書類や、役所への同行もしてくれます。



■写真 (上) ソウルの下町にある立ち寄りセンター。広々としたフロアを自由に使用でき、幕を打っている人の後ろのバールの向こうには、診療コーナーもある。(下) かなり大きなセンターです。街友の居場所を確保する主任さんも、街頭に出向き積極的に仕事紹介をおこなっています。

#### 「アイ・センター」「ドロッフィン・センター」

本を読みがちで、涼みがてら「なにが仕事を紹介されてないかな」「センターのスタッフに相談しよう」「シャワーも浴びたい」「洗濯をしたい」「ちょっとした治療を受けたいから行ってみよう」。いろいろな日常の要求に気軽にこたえてくれるのが、アイ・センター、あるいは、

ちょっと立ち寄りの意味を持つドロッフィン・センターです。ソウル、香港、台北には、複数設置されています。

輪番制の配膳当番を決め、食事ができたり、歯の治療サービス提供とか、短期間であれば宿泊も可能なセンターもあります。

#### ハローワークのスタッフが直接仕事を紹介

台北では、市労工局に街友工作站、さしずめハローワークに野宿生活者(街友)向けの窓口において就労斡旋サービスが用意されています。

このサービスをおこなう専門のスタッフは、巡回・アウトリーチや炊き出しの現場にも出向き、働けそうな人への声かけし、後日、ふさわしい仕事があれば、直接連絡をとって、仕事口を紹介しています。

社会局のソーシャルワーカーとも連携し、スタッフたちは、どこでどのような人がどんな仕事を待っているかが、アタマに、そしてGISにもインプットされ、機敏に仕事の斡旋(あっせん)をおこなっています。(み)



ホームレスの仕事をつくり自立を応援する、ビッグイシュー日本です。雑誌販売に興味ある方は下記までお問い合わせ下さい。

■連絡先: 06-6344-2260  
■住所: 大阪市北区東島2-3-2 北ビル4F

### 編集後記

季刊になってしまいました。秋号です。みなさんのお手元に届くころには、大阪市でもあらたな動きがでてきているのではないかと、不安まじりではありません。一読者の方からご意見をいただく時間があります。いつか時間が足りないという状況が起きるかもしれません。配布にお時間をさいていただけたら、またご連絡ください。(み)





# 借金問題は解決できます (連載4)

## 高利だとも約りが来る! 「債務整理」について

大阪弁護士会野宿者問題プロジェクトチーム  
弁護士 大橋さゆり



**Q** 「自己破産」も考えましたが、サラ金に長い間返済を続けてきた場合には「債務整理」という方法もあると聞きました。どういう方法ですか?

**A** 「債務整理」とは、裁判所の手続によらないで、代理人弁護士と貸金業者との間で貸金返済の清算をする交渉です。「これは、まず、「高すぎる利息を制限利息で計算し直す」という結果、「残債が減少する」と、「残債がなくなると、過払い金があることが判明する」場合があります。後者の場合は、お金が返ってくることもあるのです。

**Q** 何か耳よりな話ですね! 「高すぎる利息を制限利息で計算し直す」とはどういうことですか?

**A** サラ金との契約や、クレジットカードでのキャッシングの場合、利息はたいいてい「年18パーセント」を超えています。日賦金融だとはるかに高いです。しかし、「利息制限法」という法律があって、法的に(裁判で)請求できる利息には「元本10万円未満 年20%、10万円以上100万円未満 年18%、100万円以上 年15%」という制限があるのです。とすると、「どうしてそれより高い利息で契約させられるの?」という疑問が湧きますよね? 実は、もう一つ、「出資の受け入れ、預り金及び金利等の取り締まりに関する法律(出資法など)と略称されます」という法律があって、貸金業者は「年29.2%(日賦金融業者は当面の間54.75%)を超える利息を受け取る」と刑罰を科せられます。逆に言うと、借りた人が年29.2%までの利息を自分から払う分には合法なのです。

**Q** 私は、長いことサラ金に高い利息を払ってきました。「債務整理」をお願いしたいんですが、

**A** あまり追加の借入をしないでずっと利息を払い続けてきたような方は、過払いの見込み大です。ただ、問題は、途中で「契約書の書換」などをさせ

られていて、契約当初からの貸付返済のデータを業者が正直に出してくれない場合もあるのです。ですから、当初の契約書や、以前の振込控えの紙などをしっかり保管されていないと、交渉が進まないことがあります。ただ、訴訟を起こすと業者の態度も軟化して、和解を求めたり、裁判所にはデータを提出したりしますので、弁護士と相談しながら進めていってください。

**Q** もし、どうしてもデータを出してこない悪質な業者が相手の場合は、やっぱり「自己破産」を考えないといけないんですか?

**A** 貸金業者自身は、証拠を出してこない場合でも貴方との契約関係が長いことは承知しているわけですから、現状では野宿生活をしていて当面支払能力がないことを伝え、お互いに過払いの請求も返済の請求もしない、いわゆる「ゼロ和解」をまとめられる場合もあります。具体的には、法律相談を利用して弁護士に聞いてみてください!

# 路情

読んでいただいているみなさんへ

全国の路情新聞読者のみなさん、支援者、ボランティアのみならず、いつもながら新聞発行への協力をありがとうございます。通算9号目を配布することが出来ました。

私たちは、野宿する人たちの暮らしや現実を知り、脱野宿の方向を考える新聞作りをしています。ここに集る情報やアイデアを記事とし、野宿する当事者に届くことを本旨としている新聞です。時には本旨と異なる記事の存在を指摘されることもありますが、そんな時には「意見をいただき、私たち編集者の善分としながら、より一層当事者に近い新聞をめざします。」

可能な限り、1人でも多くの当事者に路情新聞を、手から手へ直接届けたいと考えています。ポ

ランディアを希望される読者の中で、新聞の配達や編集に興味ある方があればぜひご連絡ください。また読者の周辺地域に当事者の存在を確認できれば、新聞を渡してあげて欲しいのです。今号は読者のTさんからの御意見への回答ともさせていただきます。

隔月で発行してききましたが、発行に関わる活動費は個人寄付や企業ファンド(基金)などの助成で継続してきました。しかしながら、定まった資金の少ない中で、現在のところ季刊に縮小しています。現在、皆さんからの資金面でのご助力をお願いしたいと呼びかけています。どうかご支援をよろしくお願いします。(次)

http://www.bikoh.biz

就労支援をNICEと協働に応援します

株式会社ナイス | くらし応援室

就労支援をBIKOHと協働に応援します

# なんぞや?

## フリーター 417万人時代



低収入で自立できないが7割は「やむなく」

若者たちの就職難が続いています。定職を持たないフリーター(15~34歳)は、同年代の5分の1に当たる417万人、20代前半の男性に限ると36.5%に達します。彼らの平均年収は100数万円に過ぎず、結婚も自立もできないのが現実です。

京都の私立大4回生の今日子さんは今年、大手出版社10数社に応募し、うち2社では筆記試験に合格して面接までこぎつけたものの、難関業種とあって内定には至りませんでした。出版社なら中小零細でもかまわないのですが、中小のほとんどは「即戦力」の経験者しか採用して

いません。志望を貫くには、何百倍の競争率であろうと、もう一度大手を受けるしかありません。卒業後は、就職活動費と生活費をかせぐため、飲食店や歯科医など3つのアルバイトを掛け持ちするそうです。来年から彼女は、望まないのに「フリーター」と呼ばれることになりそうです。

高卒求人は5分の1に急減 内閣府によると、01年度のフリーター人口は417万人と、20年前の8倍以上に激増しました。大卒フリーターの比率は3割を占め、7割が「正社員を希望しながらフリーターにならざるを得なかった」人たちです。

フリーター急増の原因は、新規大卒者への求人がこの10年でほぼ半減するなど、雇用情勢が極端に悪化したことにあります。先の今日子さんは志望が明確なだけ受験した件数は少ない方ですが、業種をかまわず100社以上に応募し、どこからも内定が得られない大学生もザラにいます。

高校生の就職事情は輪をかけて深刻で、大阪府高教組によると府内の高校生就職内定率は62%、実に3000人以上が就職の決まらないうまま卒業しています。92年に全国で167万人あった新規高卒者の求人が01年には27万人にまで急落し、「地元」の求人は水(飲食店)、髪

(美容院)、油(ガソリンスタンド)のアルバイトばかり(進路担当の教諭)という状況。「生まれたときが悪かった」と嘆く卒業生を前に、学校側も苦悩しています。かくして、やむを得ずフリーターになった若者たちの生活は、正社員に比べ極めて不安定です。UFJ総研の調査によれば、15~34歳の正社員の平均年収が387万円であるのに対し、同年代のフリーターは106万円です。7倍の格差があります。生涯賃金では正社員2億1500万円、フリーター5200万円と格差は4.1倍に広がります。年金受給額も65歳単身で月額14万6000円に対し、6万6000円という差です。

この収入では自立できませんから、フリーターの3分の2は親と同居しているのですが、それでも結婚したいという場合は、パラサイト・シングル(親に寄生する単身者)ならぬパラサイト・ダブル(夫婦もろとも親に寄生)という手段も生まれているそうです。親に万

アルバイト1500万人時代」とされ、雇用労働者のほぼ3人に1人が非正規労働者です。製造業であれサービス業であれ、大手企業も多くが正社員の仕事を臨時労働者に置き換えてきた結果であり、この風潮は派遣労働の全面解禁など労働法制の規制緩和によって急速に広がりました。

フリーターの急増も実はこれが最大の背景になっています。まともな仕事をよこせ、という願いに老若男女の差はほとんどないのではないのでしょうか。



写真 合同会社説明会に殺到する学生たち(本文とは関係ありません)